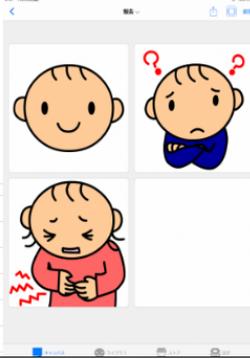


Chromebook 活用実践事例

タイトル	司会、返事、発表など		
投稿	学校	実践 年月	2022/6
学年等	全校	教科等	その他
アプリ・機能等	Droptalk、クラスルーム		
自由記述	【特別支援学校(中・高等部)】①動きがあり楽しみながら学習できる。②集中力が持続し、反復練習ができる。③視覚的に理解できる。④生徒が自分で操作できる。		
写真①			Droptalk(コミュニケーション)発語がない生徒が司会や返事、発表等をする時に使います。
写真②			予めボタンに音声を登録します(教師、生徒)。必要な場面、状況で該当するボタンを選択してタッチします。
写真③			(宿題提出)Classroom(宿題作成)①Google スライド②Google 図形描画③文字をDrag & Dropで正しい順に並べます④Classroomを通じて提出返却します。